

1 本年度の研究主題

学校力を高める学校経営の在り方 ーコロナ時代における働き方改革の取組と課題ー<1年次>

2 主題設定の理由

新型コロナウイルス感染症にともなう新しい生活様式への対応や、Society5.0時代の到来など、社会の在り方が大きく変化している状況の中で、令和3年度から時間外等在校時間の上限が月45時間・年間360時間となった。令和4年度以降、変形労働時間制度の導入が予想されてくるため、働き方改革は喫緊の課題である。

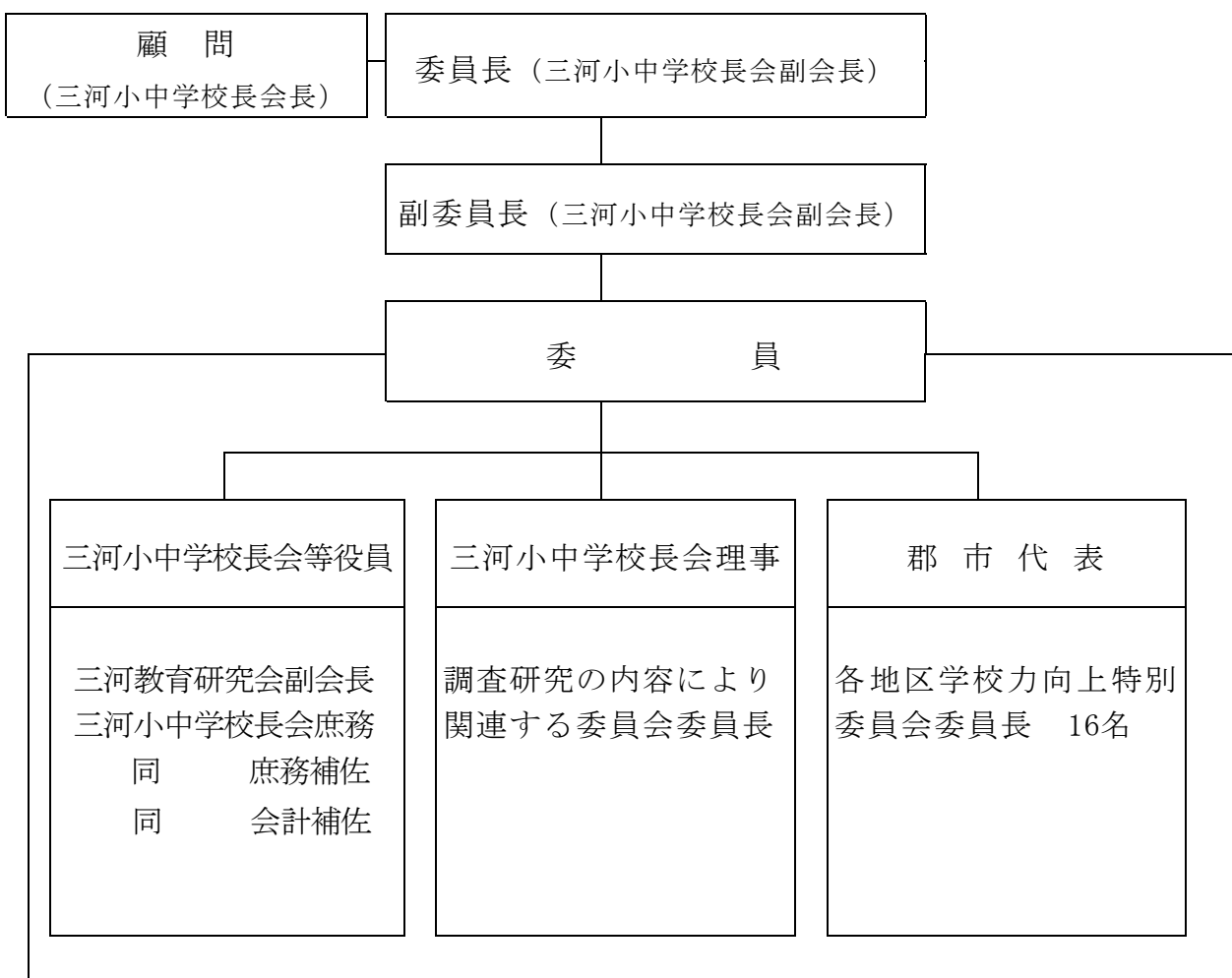
また、今後しばらくは新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの学校経営となり、オンライン授業やGIGAスクール構想の推進なども関わって、働き方改革を進めていくことが求められている。子どもたちにとってより効果的な教育活動を行うための時間を確保することや、教員の心身の健康を維持・向上すること、教員という仕事の魅力をいっそう高めることなどに向けて、各校の働き方改革の取組や課題を共有し、解決策の手がかりを求めていきたい。

3 研究内容

働き方改革の先進地区や学校の取組を調査するとともに、16郡市の取組状況や課題を把握する。

- ◆1年次 先進地区や学校への視察 研修会への参加
16郡市の取組（地区単位・学校単位）へのアンケート調査
- ◆2年次 アンケート調査結果の分析
16郡市の取組状況や課題の報告

4 研究組織



5 活動経過

時期	開催委員会	研究内容
6月	第1回委員会	基本方針・組織・研究推進の立案 報告書内容決定
6～8月		リモート研修会参加
9～10月		小委員会別の調査研究、県内先進校への視察
10月	第2回委員会	研修会参加、県外・県内先進校への視察
11月		在校時間調査の比較検討、アンケート調査項目の協議
11月	第3回委員会	研修会参加
12月		アンケート調査項目の決定
1月		県外先進校への視察
2月		アンケート調査依頼
		アンケート調査実施・集約
		今後の課題の検討と中間まとめの完成

6 1年次の調査研究の概要 ※詳細は三河小中学校長会のホームページに掲載

(1) 校長研修会

- ① 令和3年6月8日（火）オンライン研修
講師 愛知県教育委員会教職員課 課長補佐 齋藤慎吾氏
「当面する諸課題について」
- ② 令和3年8月3日（火）岡崎市シビックセンター
講師 尾張小中学校長会副会長 春日井市立東部中学校長 浅野薫史氏
「尾張地区の働き方改革 ～働き方改革？働かせ改革？～」
- ③ 令和3年10月12日（火）蒲郡荘
講師 名古屋小中学校長会会長 名古屋市立東桜小学校長 新井宏法氏
「人を育て、人に育てられる」
- ④ 令和3年11月9日（火）蒲郡荘
講師 豊橋市教育委員会教育長 山西正泰氏
「判断は頭 決断は肚」

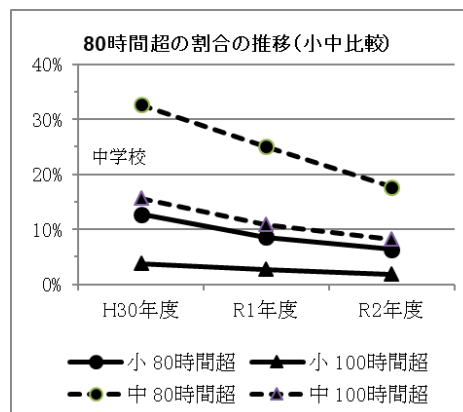
(2) 先進地区・先進校視察

- ① 令和3年8月27日（金）豊田市立堤小学校
学校の働き方改革実施サポート事業を終えて
－「働き方改革」のその先に「児童の笑顔」があるように
- ② 令和3年8月27日（金）豊田市立東保見小学校
コロナ時代における働き方改革の取組と課題
－NPOとの連携による学校の働き方改革サポート事業について－
- ③ 令和3年9月24日（金）春日井市立高森台中学校
GIGAスクール環境を活用した学び
－愛知県春日井市での実践から－
- ④ 令和3年10月19日（火）三重県松阪市立鎌田中学校
中学校兼公民館におけるコミュニティ・スクールのあり方
－三重館松阪市立鎌田中学校の実践から－
- ⑤ 令和3年10月25日（月）名古屋市立矢田小学校
学校の働き方改革
－w e l l - b e i n g みんなで実現しませんか？－
- ⑥ 令和3年12月27日（月）京都府京都市立葵小学校
対話する学校 －『業務効率を高め教育の質を上げ隊』の
対話型マネジメントによる省察的实践－

(3) 在校時間の比較検討と分析（抜粋）※詳細は三河小中学校長会HPに掲載

① 11月の在校時間の経年変化についての分析

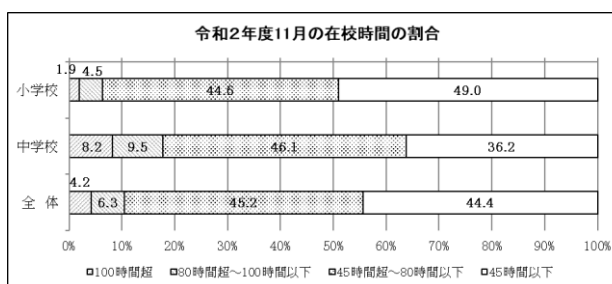
- ・小中学校とも年度を経るごとに勤務時間外の在校時間が減っている。
- ・平成30年度から令和元年度は大きく下がっているが、令和元年度から令和2年度の下がり方が緩やかになる傾向がある。



- ・令和2年度はコロナ禍の影響がどう表れているのか判断できない。

② 令和2年度の11月の在校時間についての分析

- ・小中学校とも半数以上が45時間超となっている。
- ・小中の間には80時間超の割合に差がある。
- ・若手教職員に働き方改革の意識をもってもらうようより一層働きかける必要がある。



③ 11月の在校時間80時間超の理由についての分析

(4) 各郡市・校長へのアンケート実施

- ・令和4年2月1日（火）～令和4年2月15日（火）にかけて、各郡市代表と全校長にwebアンケートを実施
- ・結果の分析は令和4年度の学校力向上特別委員会で行う。

7 研究2年次の計画

(1) 令和3年度11月調査を含む在校時間調査の分析

平成30年度から令和2年度までの在校時間調査に、令和3年度の在校時間調査の結果を加え、コロナ禍での教職員の働き方の様子を分析する。

(2) アンケート結果の分析

2月に実施するアンケート結果を分析し、働き方改革への効果的な取組や各学校が抱える課題を明らかにする。

(3) 各郡市・各学校の働き方改革への取組状況や課題の報告

(4) 調査報告書の作成、配付